

東京への移動が 便利な「とかいなか」



千歳市在住 絹川直美さん

- ◎職業/自営業
- ◎世帯構成/夫、本人、猫1匹
- ◎前居住地/東京都

とても美しいです。あちらこちらに温泉もあり、日帰りできくつと源泉かけ流しに入れるなんて、とても贅沢です。



ただ、せっかく空港が近いのに、夜は驚くほど静かなのが寂しい印象がありました。関東での経験を活かしたく、大人の書齋となるようなお洒落な「WORK」を作りました。今は、旅人と地元の人が偶然に出逢える場所があるといういなあという想いで運営しています。

いきなり自然が厳しすぎるころへ行くとも不便を感じたり、後悔してしまいかもかもしれません。千歳市は「とかいなか」で自然とある程度の便利さの両方を兼ね添えているので大変住みやすいと思います。



私が移住したきっかけは、コロナ禍において、リモートで仕事ができることが増え、もう少し、自然の多い街に住んでみたかったからです。その中でも千歳を選んだのは、空港があったことが大きいですが、東京からの距離はあり遠いはずなのに、とても近い街である千歳。まさに「とかいなか」だったのに惹かれました。

札幌だと空港と距離があるため、移動に時間がかかりますが、千歳は東京への移動が本当に便利です。そして千歳市は、想像以上に自衛隊の街でした。

普段の生活では、魚や野菜が安くとても美味しくです。千歳は若い世代の多い街で、子供もとても多く、高度経済成長期の日本のよう、まるでタイムスリップしたかのような気がします。そしてなんと、いつでも自然が多く残っているので、夕陽や星空がと



チトセ.work <http://xn--1cklv.work> 店内の様子

「ボールパーク」と 街の進化が楽しみ



北広島市在住 池田和也さん

- ◎職業/会社員
- ◎世帯構成/本人、妻、子2人
- ◎前居住地/札幌市

以前は東京に住んでいましたが、妻の希望により出身地により近い札幌へまずは移住しました。その後、子供も生まれ、当時の部屋が手狭になった為、住宅の購入を決めました。



「ボールパークをつくらう」というキャッチフレーズに胸躍り、北広島市を調べてみると、移住や住宅購入に関する様々な助成金・補助金があると知り(現在は一部終了しているものもあります)、北広島市の「街に人を呼び込みたい」という本気度に来居性を感じました。勤務先の札幌には、JRを利用して通勤は問題ありません。子育ての面では公園や自然も多く、子育て支援センター「あいあい」をはじめとする、子育て支援も充実していますので安心して生活できています。

現在はサラリーマンとして生活する傍ら、ボールパーク推進期成会プロジェクトチームでイベントの企画を行ったり、「きたひろ・TV」というYouTubeチャンネルの運営にも携わっており、充実した「きたひろライフ」を過ごしています。



今後はボールパークを中心に、どのように街が進化していくのかを家族と共に見届けるのが楽しみです。

想像以上に 過ごしやすい環境



恵庭市在住 阿部梨子さん

- ◎職業/公務員
- ◎世帯構成/本人
- ◎前居住地/兵庫県神戸市



私は2021年の春に兵庫県神戸市から移住しました。両親が札幌で生まれ育ち、私も生後8ヶ月までは札幌で暮らしていました。父が神戸消防の試験を受け、合格したのをきっかけに家族で引越をしまし。そこからはずっと神戸市で暮らしているため、生粋の関西人ですが、日頃両親から北海道の魅力を知っていたため、いつか北海道で働きたいと思いはじめました。

広い北海道の中でも恵庭市を選んだ理由は、兵庫県に住んでいる家族や友達遊びにしやすいよう、空港の近くでかつ札幌や市街地への利便性もよい恵庭市を選びました。実際に恵庭市に暮らしてみると、想像以上に過ごしやすく、驚きました。車の免許は持っておらず自転車・バスだけの生活ですが、現在まで困ることはありませんでした。



現在は恵庭市役所生活環境部市民生活課に所属しており、エコバス・駐車場・駐輪場・空き家などに関わる業務を担当しています。入庁してから8ヶ月(2021年12月現在)大変なこと多いですが、優しい上司、先輩方に囲まれ、働きやすい環境で仕事をさせていただき、恵庭市を選んでよかったと改めて思います。

移住は 人生の冒険のよう



長沼町在住 中村直弘さん

- ◎職業/大工
- ◎世帯構成/本人、妻、子1人、犬1匹
- ◎前居住地/東京都



私は北海道の岩見沢市出身です。若い頃は都市部への憧れがあり、大学で札幌へ、就職で東京へ行きました。東京では、IT企業へ就職し、システム構築の仕事をしていました。

都会への憧れで上京したものの、実際は、休みの日にはキャンプばかり行くようになり、「そもそも都会よりも田舎のほうが自分にはあっているのではないか」と考えるようになり、転職のことなど色々なことが重なり、Uターンを決意。

当初は、札幌でIT関連の仕事をするようと考えていたため、google mapの衛星地図で札幌から近い緑なエリアを探して、長沼町に移住を決めました。雪が少ないという話を聞いたのも、決



める上で重要なポイントでした。移住してから3年ほどは札幌でSEをしていましたが、30歳になるタイミングで、思い切って大工へ転職しました。その後、専門学校、工務店での経験を積んでから、独立しました。2021年からは、大工仲間のオーストラリア人のカールさんとミートパイのお店「PIEME」も始めました。移住する前は、大工になることも、お店をやることも全く考えていなかったのですが、改めて考えると、とても不思議です。移住は、人生の冒険のようです。長沼町は、近年移住者が増えており、気の合う仲間がたくさんいて過ごしやすいですよ！

